

雄武地域マリンビジョン かわら版 ー検討

このかわら版は、雄武町における水産業を核としたまちづくり（地域マリンビジョン(以下MV)※）について、活動内容を皆様にお知らせするため発行しております。

第11回毛ガニまつりが大盛況のうちに終了しました！

◆第11回毛ガニまつり

今年で第11回目となる、雄武漁協主催の「毛ガニまつり」を、平成23年5月1日（日）に道の駅おうむ前「サンパロット広場」にて開催しました！

毛ガニは嗜好品というイメージもある為、買い控え等が懸念されている事に加え、当日は雨予報であった事から例年に比べ来場者の減少が懸念されましたが、今年も町内外を問わず多くの方々にお越しいただき、雄武の毛ガニを味わってもらえる事が出来たと思います。

中には75杯も買われたお客さんもいたとか・・・

来場者の皆様、お越しいただきありがとうございました！！



※地域マリンビジョンとは？

北海道開発局においては、明日の活力ある北海道水産業の将来像を「北海道マリンビジョン21」として示しています。雄武町では、「北海道マリンビジョン21」に示された主旨に賛同し、H17年度より「雄武地域マリンビジョン」の検討を進めており、平成19年12月にモデル地域に指定されたところであります。

◆サケ・マス稚魚放流式が行われました！！

平成23年5月16日（月）、幌内川流域のサケ・マス孵化場にて、サケ・マス稚魚の放流式が行われました。

当日は町長や議会議員、漁業関係者、幌内小学校の児童（児童たちの手で育てた稚魚も放流しました）など沢山の人が集まり、幌内川に稚魚を放流しました。

今回で放流式は3回目。来年あたりには孵化場から放流された1回目の稚魚が雄武に戻ってきてくれると良いですね！！



◆春季めだか塾が行われました！！

5月22日（日）に雄武町子ども会育成連絡協議会主催の「春季めだか塾」が開催されました！！

今回のめだか塾には、子供たちとその保護者ら併せて40名近くの方々が参加してくれました。当日は小雨交じりの寒空でしたが子供たちは元気いっぱいアサリを獲ったり、カニを追っかけたりしていました。

町民センターに戻ると雄武産のホタテを使用したシーフードカレーが昼食として登場！！子供たちはおいしそうに食べていました。

昼食後は四辻裕二さん（マリンビジョン協議会委員、雄武船頭会長、毛ガニ生産部会長）による勉強会が行われました。勉強会ではタコやタラバガニといった主に雄武で獲れる海産物についての説明が行われ、IPADを使った四辻さんの巧みな話に子供たちは夢中で聞いていました。

参加した子供たちには、雄武の海を見て、聞いて、味わう事で身近にある雄武の魅力を知ってもらう事が出来たと思います！！



意見・感想など、ご遠慮なく下記へお寄せ下さい。



ホタテの稚貝放流も始まり雄武の漁港は賑わいを見せています！！

【編集・発行】

雄武地域マリンビジョン事務局

【お問い合わせ先】

雄武町役場 産業振興課 水産係

Tel 0158-84-2121 Fax 0158-84-2844

mail sangyo@town.oumu.hokkaido.jp